

(様式2)

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立新居浜西高等学校定時制
学校番号 (5)

評 価 実 施 日		令和 7 年 2 月 13 日 (木)	
学校関係者評価委員	氏 名	所 属 等	備 考
	伊藤 優子	学 校 評 議 員	
	柿木 仁	学 校 評 議 員	
	石井 亮	地 域 住 民	
	能瀬 伸一	地 域 住 民	
	伊藤 嘉秀	地 域 住 民	
	伊藤 信次	P T A 会 長	
	白川 尚弘	新居浜市立北中学校校長	
学校評議員	加藤 喜裕	地 域 住 民	
	永井 誠司	地 域 住 民	
	三木由紀子	地 域 住 民	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
1 学習指導について 高等学校卒業程度認定試験の科目変更により三修制が厳しくなったとはどういうことか。	・高等学校卒業程度認定試験の科目変更に伴い、取得できる単位が1/4程度に減っている。そのため、松山東高校との定通併修で2年次から履修できる科目を増やすために、令和8年度から教育課程の見直すことを検討している。また、単位取得につながる漢字検定や英語検定にも力を入れていきたいと考えている。
2 学校行事について 運動会に参加させていただき、生徒たちが主体的に運営し、生き生きと活動していることに感心した。このような学校が新居浜にあることに感謝している。	・運動会では保護者や家族の参加者数が大幅に増えている。生徒や保護者等との信頼関係を深め、誰もが楽しめる学校行事となるよう工夫していきたい。
3 基本的生活習慣の確立について 遅刻や欠席が多い生徒に対する指導が難しい、家庭の協力が得られないことが多い等の意見があったが、外部機関に相談してはどうか。	・生徒一人一人に応じた対応ができるよう市の関係機関、児童相談所、中学校等との連携を深めていきたい。
4 進路指導について 生徒一人一人丁寧に進路指導していただいていると感じている。	・学校評価アンケートで、進路について様々な情報を提供したり考える機会を設けたりすることについては高い評価となっている。今後は、個別の進路指導について更なる充実を図っていきたい。